

平成25年4月1日

北海道知事 様

提出者

住 所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社氏名 支配人 不動産管理部長 岩永 誠
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項（附則第4項）の規定により、
次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオンモール札幌苗穂
所在地	北海道札幌市東区東苗穂2条3丁目1番1号
敷地面積	44,758 m ²
店舗面積の合計	51,053 m ²
延べ床面積	75,112 m ²
主要（出店予定）小売店舗	イオン北海道株式会社
その他の（出店予定）小売店舗	(株)メガスポーツ (株)ライトオン他80社
小売店舗以外の施設の種類	美容室、アミューズメント、銀行、託児所
集客予定区域（市町村）	札幌市、石狩市

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

--	--	--	--

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン札幌苗穂店
職・氏名	店長 成田 敏行
電話番号	011-780-7600
電子メールアドレス	toshiyuki_narita@aeon.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (平成24年3月1日～平成27年2月28日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) (年度～ 年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、 商会議所、商工会等への加入	・札幌商会議所へ加盟 ・上札幌町内会への加入	加入済 H20加入済	継続 継続加入		○ ○	
②中心市街地活性化の取組への協力	・自治体の取り組みに協力 ・地下鉄東豊線元町駅・環状東駅を含む 伏古・東苗穂・北郷・菊水地区4コース への無料バス運行。	適時 適時	継続 継続		○ ○	
③地域イベントや各種行事など 地域づくり等への参加、協力	・地域イベントの場所の提供等 ・消防訓練の場所の提供 ・市内小学校の店舗学習、体験学習 ・ ・雪まつり会場(つどーむ)への無料 送迎バス運行。	適時 適時 適時 期間中	年数回程度 継続 継続 継続		○ ○ ○ ○	
④地域活動のためのコミュニ ティスペースの開放や地域 コミュニティ醸成のための 託児スペースの設置	・イベント広場の提供(有料) ・募金活動への場所提供 ・献血活動への場所提供 ・地域活動のコミュニケーションボード の設置 ・託児所の設置(テナント)	適時 適時 適時 2007年度に 設置 設置済	継続 継続 継続 継続 随時		○ ○ ○ ○ ○	
⑤地域住民との協議の場の設 置	・札幌町内会の会合参加 ・お客様の声承りボード設置し回答 ・お客様の声を把握するためのアンケ ー卜箱の設置	適時 適時 通年	継続 継続 継続して設置		○ ○	
⑥地域貢献担当窓口の設置	・イオン副店長を「担当窓口」とする	通年	継続		○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取 引促進	・道内企業との取引推進 ・道産卸売市場の積極的活用 ・3年間で総仕入額に占める道内の卸売 市場からの仕入額の割合 %、仕入額 万円の達成 ・3年間で総仕入額に占める道産品の仕 入額の割合 %、仕入額 万円の達成	通年 通年 通年 通年	取引の継続 活用の継続 目標の達成 目標の達成		○	
②地域及び道内の事業者のテ ナント入居促進	・道内企業のテナント入居を継続	通年	入居率50% 以上		○	
③道産品の積極的な販売、PR 、需要拡大に向けた情報提供	・中元や歳暮における道産品ギフトの 積極的な販売 ・毎月第3土日道産デーの実施 ・地産地消の推進を政策とし道産品の積 極的な販売を推進	適時 毎月 常時	継続 継続 毎日		○ ○ ○	
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の 推進	・地元からの準社員採用 ・道内大学からの定期採用	適時 通年	継続 継続		○ ○	

②安定的雇用の確保	・育児や介護と仕事の両立を支援する労働時間短縮制度の活用	通年	継続活用		○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・障害者の雇用率の向上	通年	3%以上		○	
	・シルバー人材の積極的な採用	適時	5名以上		○	
④ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	・年次有給休暇、長期休暇の取得促進 「年末年始休暇」の取得促進	通年		○	○	
	・リフレッシュ休暇の取得推進 (勤続10年以上、10日間以上)	通年			○	
⑤従業員の職業能力開発の推進	・OJT教育による基礎教育実施	通年	継続		○	
	・公的資格の支援と社内認定資格の導入	通年	継続		○	
	・各種通信教育への支援	通年				
(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・24時間、警備員の常駐 ・深夜の従業員駐車場の有人警備（21時～24時）	常時 常時	継続 継続		○ ○	
②緊急時の物資の提供	・札幌市と「災害時における消費生活の安定及び応急生活物資の供給等に関する協定」締結済み	緊急時			○	
③災害時における緊急避難場所の提供	・札幌市へ災害避難場所の指定を申請。	適時			○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	・災害時における募金活動 ・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施によるボランティア団体への支援	緊急時 毎月	継続		○ ○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・店頭リサイクル回収BOXの設置 ・リサイクル回収資源を再商品化し「トップバリュ共環宣言」として販売	通年	継続設置		○	
		通年	継続販売		○	
②環境美化対策の実施	・毎月11日を「イオン・デー」とし従業員が地域の清掃活動を実施	毎月	継続		○	
③エネルギー対策の実施	・「チームマイナス6%」への参加によるクールビズ、ウォームビズの推進 ・買物袋持参運動の推進	毎年	継続		○	
		常時	継続		○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・ISO14001取得準備 ・「イオン株式会社環境方針」に基づく行動の実践 ・自社環境方針に基づく環境対策の実施	H13取得 常時	継続		○ ○	
		・通年	・引き続き推進			
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	・関係機関への届出、新聞等各メディアでの通知	撤退時	迅速に対応		○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に対応する。	撤退時	迅速に対応		○	
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・関係機関・ディベロッパーと連携し、早期後継テナントの誘致に協力する。	撤退時	迅速に対応		○	

④店舗閉鎖に伴う取引企業 や環境・景観への配慮	・関係機関の指導を遵守し適切な対応する。	撤退時	迅速に対応		○	
(7)その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策 への協力	・東警察署の指導による交通安全対策実施 ・東警察署の交通安全活動への協力実施 (夜光反射素材着用キャンペーンへの協力) ・交通安全用語のチラシ掲載	適時	継続		○	
		適時	継続		○	
		適時	継続		○	
②地域における魅力ある景観 形成への配慮	・景観条例の遵守 ・店舗敷地内の植樹	適時	引続き遵守		○	
		適時	植樹の継続		○	
(8)その他地域貢献に関する取組						
①ボランティア団体への協力 各種募金活動の実施	・「イオン幸せの黄色いレシートキャン ペーン」実施によるボランティア団体 への支援 ・イオン1%クラブを通じた各種募金活 動の実施	毎月	継続		○	
		随時	継続		○	

※1 届出日から3営業年度の間実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：24年度、2年目：24～25年度、3年目：25～26年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。